

- 年頭にあたり……………2
- 民生課・総務課から……………3
- 特集「巳年をこう生きたい！」……4~5
- 各課から……………6
- 談話室・行事予定……………7
- けっばる蓬田人・戸籍の窓口……………8

広報

よもぎた



明けましておめでとうございます

1 月
1989

去年今年貫く棒の如きもの
もう、十年も前のことにな
るだろう。 虚子

村の若者数人が大倉岳頂上
で初日の出を拝むと言って登
山したのは。
あれは確か、雪の多い年だ
ったと思う。
はたして、初日の出は無事
拝めたものだろうか。
話は変わるが、時々、「なぜ
正月なのだろう」と思うこと
がある。

「人間は惰性に流されるも
のなので、一年を区切って新
年を定め、心を新たにするよ
すがとした」と、ものの本に
は書いてある。

それにしても、どうして、
この寒い雪の降る時期にした
のだろう。不思議である。

正月はたいいてい、しめ飾り
を飾りおせち料理をつくり、
実家に帰り、親戚をまわる。
そして、子供達はお年玉を
待っているが、今年は……。

年頭にあたり

村長 八戸 良次郎



初夢

教育長 奈良 尹

毎年くる元日ではありますが、何か新清の気がすると同時に、輝かしい年であるように祈らずにはおられません。

昨年、皆さんにとりまして大変なご苦労があった事も忘れてはなりません。

冷害は、農漁業にも甚大な被害を与えました。ヤマセの吹いた日数は、私の記憶では昨年が一番多いと思います。

何時も申し上げますが、複雑多様化する日本の社会情勢に対応できる人になるよう、私自身も心がけております。

そして、二十一世紀は、どのように世の中が変わってゆ

くのか、幸福・繁栄が、今より以上であるよう努力していかなければならないと思うものです。

特に高齢化社会に向けての対応、老人方を温く取り囲む施策は勿論ですが、長寿が本当によかったという幸福感に満ちた各家庭づくりが必要だと思います。

わが蓬田村の産業構造の基盤である農林漁業の振興を、玉に、村づくりを推進して、総合的な村勢発展を計りたいと存じます。

村民一丸となつて、相扶け合い、明るい豊かな村にした

いと思うので、今後一層の御助言・御協力を心からお願いを申し上げます。

村行政を担当して三年目に入るのでありますが、村民の皆さん方に色々御迷惑をおかけした点多々あったと反省をしながら、一歩一歩確実に前進をしまいたいと思

います。重ね重ね村民に御協力・御支援をお願い申し上げます。御挨拶いたします。

高令化社会に向けて対応

農林漁業の振興を推進

村民一丸で明るい豊かな村を

目まぐるしいほどのこの一年でありました。右、左と揺れ動く毎日のニュースでした

が時計の振り子のように落ちていくところに落ち着いた感じがいたします。何がなくても健康で新しい年を迎えられたことが何よりの幸せであったと思います。

新しい年は又二十一世紀への一里塚でもあります。それが私共の身辺、環境にどんな変化をもたらすのでしょうか。昔との対比によって今のことは把握出来るでしょう。しかし将来を予測することは困難なことです。今はコンピューターの進歩によって可成り真実に近い予想が出来るようになりまして。しかし停電にでもなれば終わりです。人はただウロウロするばかりです。だから余り機械にたよること

は考えものだということにもなる。機械文明が進めば進む程、健康な体が必要だということとで体力測定を始めたのがアメリカの先の大統領ケネディだったのです。

まして教育のことになるともっとむずかしい。人を計るのにデータで決定づけることは一面能率的、効果的かも知らないが、人間としての他面を見落すことになるから注意する必要があるだろう。しかし食べ物にしてもそうだが、好きなものばかり食べていいだろうか、いけません。時には口に苦いまでも、お母さんから出されたものは全部ご馳走にならなければいけません。学校も同じです。いやだ、出来ないものをどうして………と思うこともあるでしょうが、学校は総合食品のメニューを準備して仕事をすすめているのです。この辺を理解し頑張らせるようお願いしたいものです。

個性、特異性を伸ばすためにも「ばっかり食」では大きな飛躍は出来ません。「一村一校の本村教育をどのように意義づけるか」新春の初夢はこれだったように思います。そして夢は無限に広がって行ったのです。



健康クッキング

わたしのアイデア ⑤

蓬田

清水 幸子さん

〈食生活改善推進員〉



じゃがいも入りよもぎもち

●材料(4人分)

じゃがいも大1/人参30g/冷凍よもぎ20g
もち米粉カップ2/牛乳カップ $\frac{1}{2}$ /スキムミ
ルクカップ $\frac{1}{2}$ /ベーキングパウダー少々/
砂糖大さじ4/塩・油少々

六十二年度の村民祭に「よもぎを使って」の展示コーナーが設けられることを知り、従来の草もちに栄養のバランスを考え、少し変化をもたせて水や、あんは使わず牛乳とスキムミルクを加え、それに野菜もまぜ簡単につくれるものと考えついたのが「じゃがいも入りよもぎもち」です。

材料も農家の人ですと自家製でまかなえるし、経費も少なくてすみます。

さっそくつくった餅を、家族や近所のおばあちゃんや、仲間の方々に試食してもらったところ、牛乳や乳製品の嫌いな方でも気にならないと言ってくれました。

よもぎを使って、

栄養のバランスを考える。

健康な老後を迎えるために。

製品をとり入れるように住民検診のとき医師や保健婦さんたちからよく言われます。実は私の主人も牛乳嫌いの一人です。

このような人たちにも、感じさせないよう、日常の料理に工夫をこらし、少しずつでも私たち推進員が知恵を出し合って、普及に努めていきたいと思っています。

●つくり方

- ①よもぎは、みじん切りにし軽くしぼる。
- ②じゃがいも、人参はすりおろす。
- ③①・②を混ぜ、牛乳とスキムミルクを入れ、ふるいにかけた米粉、ベーキングパウダー、砂糖、塩を加え混ぜる。

④熱したフライパンに油をひき、焼きあげる。

※ 甘みは好みで加減する。
※ 冷凍よもぎは色があざやかに仕上がる。



坂本さんに 法務大臣表彰

坂本繁男さんは、本村の人權擁護委員として、多年にわたって地域住民の基本的人權の擁護と人權思想の普及高揚に貢献された功績により、十二月十五日、青森市の国際ホテルで行われた伝達式で、千葉正道青森地方法務局長から法務大臣表彰をいただきました。

坂本さんは、昭和四十八年四月十五日から、今年で十五年間人權擁護委員として功勞されています。
おめでとございます。

きたい！

ねがい・わたしののぞみ



長科
松本 勝治さん

毎年のごとく1年のスケジュールを立てていますが、なかなか実現しないのが現状です。

でも、今年は、私達蛇年の年でもあるし、今回で2回目の年男でもありますので、私生活、また仕事に充実した1年にしたいと思っております。



蓬田
細谷真紀子さん

平凡な日々を送っているうちに、2度目の年女を迎えてしまいました。今までを振り返ってみると、何事につけても満足に遣り遂げる事は出来なかったと思います。これも生まれながらの忍耐不足の結果でしょう。今年は、積極的に粘り強く充実した1年にしたいと思っています。



宮本
越田 春美さん

今年は自分の年と言う事で、何か1つでも多く充実した1年であります。

家庭を持ってから、自分の趣味を閉ざされてしまいましたが、時に海・山へのキャンプ、旅行と願いは数多いのです。

何よりも家族の健康と仕事が一番の願いになってしまいそうな年です。



瀬辺地
福浦百合子さん

蓬田村へ嫁いで11年目。やっこの土地にも慣れ、今は2児の母親として子供達が健康で優しく素直に育つことが私の願いです。

「今年は私の年」これを契機にこれからの人生をさらに有意義に過ごすことができるように一生懸命母としてまた、一村民として頑張ってみたいと思います。

ぼくは、野球部の選手として活躍するつもりです。

練習に力を入れて、他校との練習試合や、防犯野球、県下少年野球もがんばるつもりです。

野球ばかりでなく、勉強にも力を入れます。

特に、算数が苦手なのでまじめに、がんばるつもりです。



宮本
佐井 亮さん

今年は蛇年です。蛇の体は長い。だから、ぼくは世界一長生きをしてみたい。ぼくは、運動がダメなので、自分でも努力しようと思っています。

来年は中学生です。いまからでも勉強をがんばります。そして、自転車で中学校へ行くので事故にあわないようにしようと思っています。



高根
八幡 匠さん

最上級生として、児童会の副会長として活躍するつもりです。みなさん、応援して下さい。あいさつの良い学校、花がたくさんあって、きれいな学校、みんなで協力し合って楽しい学校にしましょう。勉強もがんばります。クラブは、オセロクラブに入り、腕をみがきたいと思います。



中沢
吉田 隆繁さん

社会に出て5年があっという間に過ぎてしまいました。

今までに、たくさんの方々にお世話になって来ましたが、近頃、改めて「人と人との繋がり」の大切さを感じています。今年は「蛇の夢」をたくさん見て、福運に恵まれる1年を期待しながら、自分自身、努力して行きたいと思っています。



中沢
佐々木栄子さん

巳年をこう生

とし男、とし女が語るわたしの



阿弥陀川
青木武智雄さん

私の年男を振り返れば、もう6回目を迎えました。このうち2回目から4回目までは戦争、食糧難、事業倒産、不幸等の連続でした。でも、苦労の後には必ず楽が来ることを信じて努力して来ました。6回目の年男を迎え、今だに土地改良区の職員として働かせてもらっているのも農家の皆様のご支援によるものと思っております。今後は、老人クラブへ入会して頑張りたい。



瀬辺地
久慈 允子さん

今年で6回目の年女になりました。昭和43年に、腰から下のスモン病（体がしびれる病気）にかかり、当時は死んだほうが良いと考えたものですが、早いもので、今年で20年目を迎えました。今では、歩けるうちに自分の好きな事をしたと思います。何よりも健康一番です。



蓬田
田中利三郎さん

小さい頃から、海と山が大好きで、今でも暇があれば出かけしております。若い頃からお酒とバクチは覚えるものではないと、自分で決めていましたから今でもやりませんが、その代わりに甘い物は大好物です。家族みんな元気に暮らせることが一番の願いです。



中 沢
三上 ミワさん

この歳になっても、血圧も平常だし、元気で暮らしています。食べ物も好き嫌いなく、肉・魚・野菜・牛乳等なんでもたべます。幸せは自分でつくるもので、他人が与えてくれるものではありません。中沢で一番、幸せな者だと思っております。



広 瀬
木村 節郎さん

年男4回目を迎えることになりました。私は、国有林で働くことから山が仕事場となることが多く、毎日というほど「蛇」と出会います。一瞬髪の毛が立つ思いもしました。ほとんどの人に嫌われ、気持ちの悪い印象を与えます。今年こそ人に好かれ、気持ちの良い印象を与えるよう皆のために理解ある年男として頑張りたい。



高 根
佐井 和子さん

毎年「今年こそは何か一つくらいは、目標を立ててやって見たい」と思いながら何も出来ないまま1年が過ぎてしまいます。蛇年は、私の年。「家族の健康管理」を目標に、家族全員が明るく楽しい1年を過ごせるように、頑張りたいと思っております。



郷 沢
大宮 正一さん

父が亡くなって今年で33年目ですが、その時の父は52歳でした。私は、今年で父よりも8年長生きをしています。昨年は、初孫にめぐまれ大変良い年でした。私は今年年男ですから、これからも蛇のように、細長く家族と共々生きてまいりたいと思っております。



阿弥陀川
八戸 久子さん

いつの間にか、もう5回目のとし女を迎え、なんとも言えぬ気持ちです。とし女、今年は何か良い事が無いだろうか？ 幸い子供達も健康で一人立ちをし、私の手から離れ、これからの余生は夫と共に健康に注意して、自分の好きな花や小鳥と楽しく過ごして行きたいと思っております。

蓬田村表彰式 功労者13名 表彰される



昭和六十三年度蓬田村表彰式が十一月二十五日（金）、中央公民館で開催され、十三名の方々が表彰を受けました。

この表彰は村の政治、経済、文化、社会その他各般にわたって村政振興に寄与した人や、村民の模範である行為があった人を表彰し、村自治の振興をはかり、民風をさかんにするためのものです。

村では審査会をつくり、そこで表彰に関する事項を審査していただき、必要なものは村議会に同意を求め表彰される方々を決めることになっていきます。

今回表彰された方々は次のとおりです。

- ▲功労表彰受賞者
 - ・上口清吉さん
 - （手作り割箸職人）
 - ・三上雄一さん
 - （伝統を守る建築家）
 - ・木村金助さん
 - （人権擁護委員）
 - ・古川正隆さん・坂本万蔵さん
 - ・越田守さん・久慈義明さん
 - ・森恵子さん・高田京子さん
 - ・中村アサさん・青木實さん
 - ・青木百合子さん
 - ・坂本重雄さん
- （役場勤務二十年）
おめでとうございます。

第六回社会福祉大会

村社会福祉協議会



第六回蓬田村社会福祉大会が十二月六日、会員、関係者百八十名が出席して、玉松公民館において開催されました。

坂本豊道村社会福祉協議会長が「老人福祉法制定二十五周年を迎え、当協議会も高齢化社会に対応すべく、社会福祉の充実発展に意を強くしなければならぬ。今後も、関係各位のご理解ご協力を賜りたい」とあいさつを述べられた。

当日は、村教育委員会奈良尹教育長の基調講演、蓬田保育所の園児による遊戯など多彩に行われました。

最後に参加者全員で健全な郷土、福祉の村づくりを誓い閉会しました。

また、高額募金に協力された、大宮金助さん・田中勝家さん・小松宗さん・佐藤礼子さん・小松直作さんに県共同募金会長感謝状が伝達されました。

この後、村社会福祉に貢献された蓬田かほり（坂本志美子）さん、八戸初恵さんの二人に感謝状が贈られました。

知って得する税コーナー

主婦は重労働

家庭の主婦は毎日毎日、炊事、洗濯、掃除、買物、育児など大変な労働の連続です。

「家事を代行してもらおうとしたら、いくらぐらい支払えばよいか」という調査を主婦に対して行ったところ、その結果はおよそ夕食のしたくが一、二〇〇円、夕食のかたづけが七〇〇円、洗濯六〇〇円、洗濯干し四〇〇円、部屋の掃除一、〇〇〇円と続き、これらを合計すると、子供がいる主婦の月給は何と七十二万円になったそうです。

一定の条件を満たす場合には、配偶者特別控除として最高十六万五、〇〇〇円をご主人の所得金額から控除できることとなっております。

主婦の内助の功に対しては、所得税法においても考慮されています。

ご主人も奥さんの日頃の重労働に感謝する必要がありますが、うです。

ご主人の合計所得金額が一〇〇万円以下であるなどの一



No.77

がんばる
盛秋雄さん
瀬辺地

烏骨鶏(うごっけい)を飼う

今回は、いろんな動物を飼育している瀬辺地の盛秋雄さんに取材しました。
盛さんは、現在どさんこ



談話室

(馬・北海道産和種)一頭、ウサギ十二羽、烏骨鶏十六羽、和牛(黒毛)一頭、チャボ数羽を飼育しており、大の動物好きです。
どうしてこんなに多くの動物を飼育しているんですかと

たずねましたら、「自分の健康のために早起きをして草刈りをするんです。これが、動物のためにも私のためにもなるんです」と話してくれました。

盛さんが目下力を注いでいるのが、昨年の春から始めた烏骨鶏の飼育です。

牧場祭でご存じの方もあると思いますが、この鳥は皮膚・肉・骨が暗紫色を帯びているところから名付けられた東南アジア原産の鶏の一種です。

卵を年間二十個位しか産まないと言われていたもので、盛さんは実際に何個産むか調査中です。

この卵は万病の薬と評判。デパートで買うと一個五百円位もし、我々の口にはなかなか入らないものです。

盛さんは、以前に北日本中央種鶏場(広瀬)で場長を六年間勤めた鶏飼育の超ベテランです。

そこで、餌には特に工夫をこらし、配合飼料のほかにニラ、白菜、大根の葉、魚のあら等を混ぜています。

「三十羽の飼育を目標にしています」と、とても七十歳には思えません。

やさしいヒゲのおじいさん、盛秋雄さんは今日も頑張る。

1月行事予定

日	内容	担当
5	席書大会(トレーニングセンター)	社会教育課
9	麻しん(はしか)予防接種(診療所)	民生課
10/12	少年スキー教室(スキー場)	社会教育課
15	新春つなとり大会(トレーニングセンター)	体育協会
15	ミニソフトバレー大会(トレーニングセンター)	体育協会
17	雪像づくり審査	蓬小PTA
17	成人スキー教室(スキー場)	社会教育課
19	母親教室(中央公民館)	民生課
19	成人スキー教室(スキー場)	社会教育課
21	成人スキー教室(スキー場)	社会教育課



あなたの血圧はどれくらい?
役場の玄関を入ったところに自動血圧測定器を設置しております。
この測定器は、スタートボタンを押すだけで、血圧と脈拍を測定し、プリンターで測定値を打ち出します。
無料で使用できますので、役場へおいでの際はご利用下さい。

みくつけた
11

けつばる蓬田人 ④

ふるさとを遠くにおいて

声楽家 森

森

一夫 さん



でありました。
ひよんなことから首を自在に取りはずし出来る様になった男のたわいもない小説だが、津軽弁で書かれた作曲家自身のテキストが異色でありました。

何十分の一の演奏家になってしまふ危険性があるが、一人の演奏家として自己を確立し新境地を開く新しい音楽創造を常に心がけて来ました。
文化庁の派遣で昭和五十四年国際児童年記念アセアン五ヶ国公演、六十二年に日米文化交流アメリカ八都市公演を通して益々演奏家の個を意識する様になりました。

その成果が認められて六十一年に毎日芸術大賞を受賞しました。
若い時に読んだロマン・罗兰の「ジャンクリストフ」を座右銘とし、蓬田の紺青の

東京混声合唱団（略称「東混」）に入団して二十年、音楽生活二十六年の節目に初のリサイタルを開くことが出来ました。
メインは間宮芳生（みちお）作曲「佗助（だすけ）の首」

曲はパフォーマンスと語りと歌が交錯する新しい形の現代音楽で、日本の伝統的な音と現代の音との演奏スタイルを要求するものでありました。
幸いにもなごやかで哄笑が起る程の演奏でした。
合唱団にいとどうしても

五十九年第一〇〇回東混定期演奏会で、柴田南雄作曲「往生絵巻」の老いたる法師役を朝日新聞で絶賛の評を頂き、



めも

▶現住所／東京都立川市若葉町1-13-2けやき団地29-101 ☎0425-36-7858 ▶生年月日／昭和12年8月26日 ▶出身／阿弥陀川 ▶家族構成／妻（美代子）・長男（勝美）・次男（尚史）・長女（真登加）・三男（総志）・次女（京子） ▶好きなもの／読書・絵画・音楽鑑賞 ▶経歴／東京声専音楽学校声楽科卒業（昭和37年）二期会合唱団を経て、東京混声合唱団に移籍（昭和43年）間宮芳生個展で「セレナードⅡ」を初演（昭和61年）「テノール・リサイタル（初）」（昭和63年～現在に至る）

編集後記

村民の皆さん、新年明けましておめでとうございます。
昨年、広報「よもぎた」にご協力をいただきまして心からお礼申し上げます。
本年も、今までの以上のご協力をお願い致します。

(S)

戸籍の窓



人口と世帯数
(11月30日現在)

総人口 4,248人
男 2,057人
女 2,191人
世帯数 1,041世帯

11月受付分

お誕生おめでとうございます

山谷 侑資 (松雄 二男
美代子)
八戸 結 (正春 長女
季子)
坂本 英隆 (太 長男
万里子)

ご結婚おめでとうございます

(佐藤 齊山形県
川崎 富士子 広瀬
田中 尊吉 広瀬
神谷 保子 福島県
堀 清文 中沢
兜 森 静子 弘前市)

おくやみ申し上げます

八戸 ソダ (阿弥陀川 82歳)